

# 小論文出題例

入試年度	獣医学科
2022	<p>下記は、地震など災害時におけるペットの飼い主への心構えについて書かれた新聞記事である。これを読み、設問に答えなさい。</p> <p>西日本豪雨や北海道を襲った地震など各地で災害が相次ぐなか、環境省はペットの飼い主向けの災害対策ガイドライン「災害、あなたとペットは大丈夫？」を作成し、13日、公表した。ペットを守るためには一緒に避難する「同行避難」が重要だとし、しつけなど普段からの適切な飼育や、ペット用の避難用品の準備といった備えが有効だとして実践を呼びかける。</p> <p>ガイドラインは同行避難などに備えた事前の対策として、持ち運び用のケージを準備して慣れさせておくことや、決めた場所での排泄などのしつけ、ワクチンの接種などを挙げている。</p> <p>避難所にペットへの支援品が届かない場合もあることから、ペットフードやトイレ用品などペット用の避難用品の準備も薦める。また、ペットとはぐれた場合に備え、マイクロチップの挿入や飼い主情報の登録も対策として挙げた。</p> <p>また、避難所ごとに屋内でペットと一緒に過ごせる場合や、飼い主とは別に屋外飼育が求められる場合、ペット受け入れ不可など、ルールが異なる。過去の災害で、避難所がペット受け入れ不可だったため、飼い主がペットと屋外で過ごしたケースがあったといい、事前に避難所の情報を集めておくことが重要だとしている。</p> <p>災害発生時には、準備した避難用品をもって避難所に向かう。避難所でどうしてもペットを車の中に残さないといけない場合は、車内の温度に注意し、十分な飲み水を用意することを求めている。</p> <p>(2018年9月14日付け 朝日新聞デジタル「災害時、ペットどうする？ 同行避難、指針で呼びかけ」より一部修正して引用)</p> <p>問 あなたが獣医師となり、この記事に加えて獣医師としてのアドバイスを入れるなら、どのようなことを述べたいと思いますか。800字以内で記述しなさい。</p>
2021	<p>問 次の文章を読んで設問に答えなさい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>この文章は著作権法上の都合により公開できません。</p> </div> <p>(出典)BBC NEWS JAPAN (著者名)ジェイムズ・ギャラガー、BBC健康科学担当編集委員</p> <p>設問 この記事では、新型コロナウイルスの収束には、たとえ有効なワクチンができたとしても、「膨大な数」の課題が残っていると科学者たちが考えていると書かれています。有効なワクチンが開発された後の私たちの社会の中にある「膨大な数」の課題とはどのようなことが考えられるか、またその対策は何か、あなたの考えを800字以内に述べなさい。</p>
2020	<p>問 次の文章を読んで設問に答えなさい。</p> <p>近年人工知能(artificial intelligence: AI)技術の発展が凄まじい。医療分野においても例外でなく、これまでの膨大な臨床データをAIに学習させることで、病気の診断や治療効果の予測において人間を凌駕する日が近いかもしれない。しかし、実際にAIを医療の現場に導入する際には、人間の心理面の問題等、様々な課題が存在する。また医療には、人間である医師のみのできる役割も存在する。医師が、AIにはできない仕事を大切にしながら、AIをアシスタントとして上手く活用できれば、よりよい医療が実践できるだろう。</p> <p>(金容大. CBEL Report. Volume 1より引用(一部改変))</p> <p>設問 医療現場と同様に、今後AI技術が獣医療現場(小動物臨床、産業動物臨床)にも導入される可能性がある。AIにできなくて人間である獣医師のみのできる役割について、具体例を挙げて説明しなさい。(800字以内)</p>
2019	<p>問 次の記事を読んで設問に答えなさい。</p> <p>人間に命を絶たれることが前提となっている動物には大きく2種類ある。科学の研究に不可欠である実験動物と、肉などの食物となる家畜だ。人間として、同じ命を持つ彼らに何ができるだろうか。近年は「動物倫理」や「動物福祉」といった領域で議論が進んでいる。</p> <p>「人間と動物を分ける理屈を見いだすのは難しい」。動物倫理を研究する京都大文学研究科の伊勢田哲治准教授(49)は指摘する。(中略)現代社会では人間の命はほかの動物より大事という前提が存在する。安全性が不透明な中で人間対象の実験はできない。伊勢田准教授は「現実的な対応として、実験動物の苦痛と使用数の削減、代替法の検討をした上で実験が認められるべきという動物福祉の考え方が広まった」と説明する。こうした理念は、2005年の改正で動物愛護法に盛り込まれた。(中略)</p> <p>近年は、欧州を中心に家畜の快適な飼育環境を重視する動きが広がっている。国内でも家畜の福祉向上が模索されている。動物行動学が専門の岐阜大の二宮茂准教授(39)は畜産農家と協力して、適切な飼育環境の研究をしている。だが「動物の心の中身を科学的に分析するのは難しい」と率直に語る。(中略)二宮准教授は「科学的な知見に基づいて、適切な飼育環境を提案するのが仕事」と解説する。畜産農家も、以前から動物の飼育環境には気を配ってきた。科学的知見と組み合わせ、健康に育てて生産性を上げることにつなげたいという。(以下省略)</p> <p>(2017年12月26日付け 京都新聞より一部修正して引用)</p> <p>設問 私たちが生きていく上で、実験動物や家畜は利用せざるを得ない。彼らの尊厳を考える意味についてあなたの考えを800字以内で述べなさい。</p>
2018	<p>問 次の文章は新聞に掲載された、ペットの飼育に関する記事のひとつです。この記事を読み、設問に答えなさい。</p> <p>東京某所の動物病院の院長は、子どものころからとにかく動物が大好きだった。現在は、爬虫(はちゅう)類や両生類、タランチュラ、アリクイ……と、珍しい生き物の治療も引き受ける「珍獣ドクター」として有名になった。しかし、彼には「ペットを飼うのは、所有したい、手なずけたいという人間のエゴイスティックな欲の現れにすぎない」との思いもある。中学生になってイグアナを飼い始めたのは、ただ「怪獣みたいでかっこいいものが欲しい」という一心からだった、と振り返る。</p> <p>「動物は口をきかないので、人間の勝手な感情を投影しやすい。だが、動物は人という本当に幸せなのだろうか。動物と生きることの『業(ごう)』に、人がどこまで気づけているのか、と思う」</p> <p>(2012年1月15日付け 朝日新聞より一部修正して引用)</p> <p>設問 この記事の中では、以下の二つの問題提起がなされています：①ペットを飼うということ自体が人間のエゴの現れに過ぎないのではないか、②ペットは飼われていて本当に幸せなのか。この①と②の両方に対して、あなたの考えを800字以内で述べなさい。</p>

## 小論文出題例

入試年度	動物応用科学科
2022	問 動物応用科学科でどのようなことを学び、またそれを卒業後の進路にどのように役立てていきたいと考えているか、あなたの考えを述べなさい。(800字以内)

入試年度	臨床検査技術学科
2022	問 今後も、新型コロナウイルス感染症拡大のようなパンデミックが想定されます。そのような状況になった場合、臨床検査技師として検査を行う際の心構えと必要な能力について、あなたの考えを述べなさい。(800字以内)
2021	問 患者さんの病気を理解し、寄り添うことができる臨床検査技師となるために必要な資質は何か、あなたの考えを述べなさい。(800字以内)
2020	問 2020年7月24日から東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。これにともない懸念される医学的あるいは公衆衛生的課題をあげ、それに対する対策について、あなたの考えを述べなさい。(800字以内)
2019	問 多くの業種で産業用ロボットが利用され、病院等では自動分析機器による検体検査が多用されている。このような状況にある君たちが臨床検査技術学科に入学し、近い将来、医療検査の分野で活躍していくには、どのようにしたらよいか？先ず、あなたが抱(いだ)いている理想やイメージを、次に、その理想に向けてどのような努力をするか、あなたの考えを800字以内で述べなさい。
2018	問 チーム医療の一員として臨床検査技師が果たす役割について、あなたの考えを述べよ。(800字以内)

### 食品生命科学科・環境科学科の出題例について

- 食品生命科学科及び環境科学科では、全ての試験区分において小論文試験を実施しないため、出題例の掲載はありません。